

令和6年6月14日

株式会社谷藤ファームの「SDGs宣言」策定支援について ～「とくぎんSDGsサポート」～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、株式会社谷藤ファーム（徳島県三好郡、代表取締役：谷藤 直斗）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企 業 名	株式会社谷藤ファーム
所 在 地	徳島県三好郡東みよし町足代 916
代 表 者	代表取締役 谷藤 直斗
業 種	食肉卸・小売業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取り組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以 上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





株式会社谷藤ファーム SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2024年6月14日
株式会社谷藤ファーム
代表取締役 谷藤 直斗

SDGsの達成に向けた取組

- ◆ **安心・安全・高品質の牛肉を「にし阿波」から「世界」へ**
東みよし町で黒毛和牛を専門に繁殖から一貫して生産・解体・加工することで、安全な牛肉の販売・輸出に努めてまいります。

【主な取組】

- ・2025年3月までに農場HACCP認証を取得
- ・ハラル対応の食肉施設を整備
- ・「にし阿波」産に拘り、安心・安全な産地を証明



- ◆ **環境への配慮やフードロス削減に向けた取組**
環境負荷の軽減に努めるとともに、循環型の畜産を目指してまいります。

【主な取組】

- ・2026年3月までに牛舎の照明をLED化
- ・牛の排せつ物を堆肥化し農地に還元
- ・耕作放棄地を活用し、収穫した農作物から飼料を製造



- ◆ **働きがいのある職場環境の整備**
従業員一人ひとりの価値観を受け入れ、尊重し合うことで働きがいのある職場づくりに努めてまいります。

【主な取組】

- ・高齢者、障がい者、外国人材の積極雇用
- ・一人ひとりに合わせた柔軟な勤務形態
- ・定期的な食品安全、衛生講習会の受講



- ◆ **地域循環型社会の実現を目指し地域と共に発展**
地域の方々と積極的に交流し、発展し続けられる社会を目指してまいります。

【主な取組】

- ・体験学習や社会科見学の受入（地元の小中学校や全国の酪農大実習生）
- ・地域の清掃やボランティア活動への積極的な参加
- ・地元人材の積極的な採用



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

